

## 9月18日（金） 1年生「薬物乱用防止講演会」

飯塚少年サポートセンターの上野敬子様による、薬物乱用防止講演会が行われました。危険な薬物のこと、SNSに潜む危険のこと、性についての3つの視点でお話をいただきました。今までにも何度か薬物乱用防止の講演会を聞いていた生徒たちですが、スマートフォンを所持する生徒も増えたことから、今までより身近なこととして考えることができたようです。正しい知識を持ち、しっかり考え行動することが「自分を大切にする。」ことにつながることを理解しました。『ダメ。「ゼッタイ。」』を合言葉に、身近な危険について、これからも考えてほしいと思います。生徒の感想をいくつか紹介します。

- SNSのお話を聞いて、私は少しだけ投稿しているから気をつけようと思いました。
- 薬物が僕たちのところに来るかもしれない危険性を知りました。一回だけとは思ってはいけないということ学びました。依存というものがどれだけ恐ろしいものかわかりました。
- SNSでは、その1つの投稿やコメントによって、危険なことにつながることを知って、スマホを使うときはよく考えたいと思いました。
- 性に関してのお話を聞いて、保健体育の授業で習ったことは大切な話だったんだと思いました。性に関することでは、相手に言っただけで犯罪行為に当たることがあるとわかりました。
- 僕の好きなラッパーが麻薬で逮捕されたことがありました。麻薬はしてはいけないと改めて思いました。これからも危険なことに注意して生活していきたいです。
- 僕は異性と付き合っている人を見て、「そんなに気軽に付き合っているの？」と思っていました。今日のお話を聞いて、「愛」というのは責任をもてる人にあるのだと感じました。
- 「自分で解決する力」「逃げる力」「解決する人を選ぶ力」3つの生きる力を意識し、常に心においておこうと思う。

